様式目次　（ctrlキーを押しながら項目をクリックで当該項目へジャンプ）

[**様式1-1 （国内審議団体引受け募集）** 2](#_Toc162628597)

[**様式1-2 （国内審議団体引受け申請）** 3](#_Toc162628598)

[**様式1-3 （国内審議団体一部引受け申請（JSA用））** 5](#_Toc162628599)

[**様式1-4 （著作権に関する取扱い同意書）** 6](#_Toc162628600)

[**様式1-5 （IECにおける著作権の取扱い同意書）** 7](#_Toc162628601)

[**様式1 参考01 （国内委員会運営規約の例）** 8](#_Toc162628602)

[**様式1 参考02 （審議体制図の例）** 10](#_Toc162628603)

[**様式1 参考03 （業務分担表の例）** 11](#_Toc162628604)

[**様式2-1 （国内審議団体移管申請）** 12](#_Toc162628605)

[**様式3-1 （参加地位変更申請）** 13](#_Toc162628606)

[**様式4-1 （国内審議団体辞退申請）** 14](#_Toc162628607)

[**様式6-1 （新TC/SC設立提案申請）** 15](#_Toc162628608)

[**様式7-1 （幹事国業務及び国際幹事引受け申請）** 16](#_Toc162628609)

[**様式8 （国際幹事就任依頼）** 17](#_Toc162628610)

[**様式9-1 （幹事国業務及び国際幹事移管申請）** 18](#_Toc162628611)

[**様式10-1 （国際幹事の交代）** 19](#_Toc162628612)

[**様式11-1 （幹事国業務及び国際幹事辞退申請）** 20](#_Toc162628613)

[**様式13-1 （メンテナンス機関・登録（レジストレーション）機関の事務局引受け申請）** 21](#_Toc162628614)

[**様式13-3 （メンテナンス機関・登録（レジストレーション）機関の事務局辞退申請）** 22](#_Toc162628615)

[**様式15 （ISO/IEC電子ファイルの提供申請）** 23](#_Toc162628616)

[**様式16-1 （ファストトラック提案申請）** 25](#_Toc162628617)

[**様式17-1 （国際標準直接提案スキーム活用提案申請書）** 26](#_Toc162628618)

[**様式17-2 （代表担当者（プロジェクトリーダー）略歴書）** 33](#_Toc162628619)

[**様式17-3 （国際標準直接提案スキーム活用提案　国内審議団体等への連絡様式）** 34](#_Toc162628620)

[**様式101-1 （JISC名での通知文書の例: 国際会議への出席）** 35](#_Toc162628621)

[**様式101-2 （JISC名での通知文書の例: 日本開催の会議への招待状（ビザ申請用））** 36](#_Toc162628622)

[**様式101-3 （JISCからの発信英文フォーマット）** 37](#_Toc162628623)

**様式1-1 （国内審議団体引受け募集）**

番号

　年月日

　組織名

　　代表者　殿

日本産業標準調査会　事務局長

経済産業省大臣官房審議官（産業技術環境局担当）

ISO/IEC TCxx(名称)（/SCxx(名称)）の国内審議団体の募集について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当調査会は、産業標準化法に基づき、日本産業標準の原案の審議等を行っていますが、同時に国際標準化に関しては、ISO（国際標準化機構）及びIEC（国際電気標準会議）の我が国の代表機関を務めています。

この度、下記1.の委員会について、下記2.の理由により、国際規格案等への我が国の回答案の審議・策定を行っていただく国内審議団体を下記3.のとおり募集します。

なお、本文書が到達した時点で当該分野に関係が深い他の組織等がある場合には、その旨至急ご連絡ください。

敬　具

記

1. 国内審議団体を募集するISO/IEC TC/SC：［当該委員会の番号、名称を明記］
2. 募集の理由：（例：当該TCが設立されたため。）
3. 国内審議団体の募集：
4. 国内審議団体の業務：国際規格案等への我が国の回答案の審議・策定
5. 国内審議団体の資格：次の条件を満たすこと。
   1. 国内の利害関係者の意見を反映できる審議体制又は組織を持っていること。
   2. 国内審議に必要な事務処理が適切に行える体制又は組織を持っていること。
   3. 本事務処理要領附属書1
6. 申請方法：別添の様式1-2で申請してください。
7. 申請窓口：経済産業省産業技術環境局　○○課（室）　担当：○○

〒100-8901　千代田区霞が関1-3-1

メールアドレス：○○○○ /電話：03-○○○○-xxxx/FAX：03-xxxx-○○○○

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

本様式は団体等から公式な文書を求められた際に使用することを想定。

**様式1-2 （国内審議団体引受け申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の国内審議団体引受けについて（申請）

　上記の件について、当○○がP/Oメンバーとして引き受けたいので、申請いたします。

　引受けが承認された場合は、ISO/IECの諸規則及びISO/IEC事務処理要領（国内審議団体等の手続き編）を遵守して業務を実施いたします。

なお、毎年、国内委員会運営規約、委員会構成名簿、審議体制図を遅滞なく提出いたします。

添付資料（※）：国内委員会運営規約（案）（※※）

委員会構成名簿（案）（※※）

審議体制図（案）（※※）

組織の寄付行為又は定款

著作権に関する取扱い同意書（様式1-4、（IECの場合は様式1-5も必要））（既に国内審議団体として提出している場合は不要）

業務分担表（複数者で引き受ける場合）

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

他団体等からの移管が伴う場合には、上記説明にその旨も明記のこと。

国内審議団体として承認された場合は、JISCライブラリーサーバ及びISO中央事務局/IEC事務局が用意するITシステムのID管理者を決定し、JSA/APC事務局へ連絡先（氏名・電話・メールアドレス）を連絡すること。

同時に参加地位変更を申請する場合は、様式3-1とあわせて申請可能。

（※）上記の資料名は例示のため、添付資料のタイトルは国内審議団体が必要に応じて決定し、提出すること。

（※※）Oメンバーの場合で、国内委員会を構成しない場合は提出不要とする。

（参考）必要な添付資料は、以下のとおり。

|  |  |
| --- | --- |
| 参加地位 | 必要な添付書類 |
| Pメンバー | * 国内委員会運営規約 * 委員会構成名簿 * 審議体制図 * 組織の寄付行為又は定款 * 著作権に係る取扱い同意書（様式1-4） * IECの場合：IECにおける著作権の取扱いについて（様式1-5）   複数者で引受ける場合：業務分担表 |
| Oメンバー  （国内委員会あり） | * 国内委員会運営規約 * 委員会構成名簿 * 審議体制図 * 組織の寄付行為又は定款 * 著作権に係る取扱い同意書（様式1-4） * IECの場合：IECにおける著作権の取扱いについて（様式1-5）   複数者で引受ける場合：業務分担表 |
| Oメンバー  （国内委員会なし） | * 組織の寄付行為又は定款 * 引受け団体（組織）における事務局機能の位置づけが分かるもの * 著作権に係る取扱い同意書（様式1-4） * IECの場合：IECにおける著作権の取扱いについて（様式1-5）   複数者で引受ける場合：複数引受け理由書 |

**様式1-3 （国内審議団体一部引受け申請（JSA用））**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 　組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の国内審議団体一部引受けについて（申請）

　上記の件について、新市場創造型制度（国内審議団体業務のJSAへの一部移管）の活用（○○提案について）に係り、当協会がP/Oメンバーとして引き受けたいので、申請いたします。

　一部引受けが承認された場合は、ISO/IECの諸規則及びISO/IEC事務処理要領（国内審議団体等の手続き編）を遵守して業務を実施いたします。

なお、毎年、国内委員会運営規約、委員会構成名簿、審議体制図を遅滞なく提出いたします。

添付資料（※）：国内委員会運営規約（案）（※※）

委員会構成名簿（案）（※※）

審議体制図（案）（※※）

団体等の寄付行為又は定款

著作権に係る取扱い同意書

業務分担表

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

* 他団体等からの移管が伴う場合には、上記説明にその旨も明記のこと。
* 国内審議団体として承認された場合は、JISCライブラリーサーバ及びISO中央事務局/IEC事務局が用意するITシステムのID管理者を決定し、JSA/APC事務局へ連絡先（氏名・電話・メールアドレス）を連絡すること。

（※）上記の資料名は例示のため、添付資料のタイトルは国内審議団体が必要に応じて決定し、提出すること。

（※※）Oメンバーの場合で、国内委員会を構成しない場合は提出不要とする。

**様式1-4 （著作権に関する取扱い同意書）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会事務局長　殿

　　 組織名

代表者名

JISCから提供されるISO/IEC出版物の著作権に関する取扱いについて（同意書）

　当○○は、当○○が今後取り扱うISO/IEC国際標準化業務全体並びにJIS原案作成において、ISO/IEC事務処理要領（国内審議団体等の手続き編）附属書４「JISCから提供するISO/IEC出版物の著作権に関する取扱いについて」の遵守事項について同意し、ISO/IECの出版物の提供を受けたいので、よろしくお取りはからいくださるようお願い申し上げます。

**様式1-5 （IECにおける著作権の取扱い同意書）**

　年月日

日本産業標準調査会事務局長　殿

　　 組織名

代表者名

国際電気標準会議（IEC）における著作権の取扱いについて（同意書）

当【国内審議団体名】は、附属書5「IEC著作権ポリシーについて」を確認をした上で、IEC規格の開発及び関連活動に参加する専門家及びその雇用者が、ISO/IEC 専門業務用指針第１部2.13に従い、かつIEC著作権ポリシー及びIEC著作権ポリシー実施ガイドラインの1.6及び1.7と同等の効力をもって、日本産業標準調査会（JISC）がIECに対してこれらの著作権を許諾できるように、JISCにIEC規格の開発及び関連活動に関わる著作物の取扱いを一任することを保証します。

**様式1 参考01 （国内委員会運営規約の例）**

ISO/IEC /TC○○○国内委員会運営規約（案）

文書番号

制定日付

（趣旨）

1. この運営規約は、○○法人▲▲（以下「▲▲」という。）が、国際標準化機構（／国際電気標準会議）の×××専門委員会（TC○○○）に対応するための国内審議団体に設置するISO/IEC /TC○○○国内委員会（以下「委員会」という。）の組織、運営等について、必要な事項を定める。

（設置）

1. ▲▲に、委員会を置く。

（任務）

1. 委員会は、次に掲げる事項を行う。

一　×××専門委員会（TC○○○）の国際標準化活動に対する国内の対処方針案（原案作成を含む）の検討・作成及び調査会への提出等

二　×××専門委員会（TC○○○）の国際標準化活動に関与する日本代表委員の決定

三　×××の国際標準化に必要な調査、検討、調整等

（組織）

1. 委員会は、次に掲げる×××の標準化に関係する者及び機関の代表をもって組織する。

一　関係省庁

二　国内標準化団体

三　学識経験者

四　産業界（製造業者、使用者、流通業者、分析業者等）

五　その他利害関係者（消費者他）

２　委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

３　委員長は、委員会の会務を総理する。

４　委員会は、必要に応じて副委員長をおくことができる。

５　副委員長は、委員長が指名する。

６　副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

７　委員は、やむを得ない場合は、当該委員が適当と認める者に代理させることができる。この場合において、当該委員は、委任状を委員長に提出しなければならない。

（委員の任期等）

1. 委員の任期は２年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

（行動規範）

1. 委員会に参加するすべての委員は、次に掲げる行動規範に沿って行動する。

一　すべての人に対し敬意と公正さを持ったコミュニケーションを行う。

二　関係者に対する先入観や偏見を持たず、公正で倫理的な言動の文化を促進する。

三 誤解を招かぬよう情報の取扱いに注意し、事案を十分、公正、完全に検討する

ために必要な情報を入手及び開示する。

四 委員会の効率的、かつ効果的な活動に貢献する。

（開催）

1. 委員会は、委員の過半数の請求があったとき、その他委員長が必要と認める場合に招集する。

２　委員会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開き、議決をすることができない。

３　委員長は、必要があると認めるときは、委員会に、×××について知識を有する者の出席を求め、その説明又は意見を聞くことが出来る。

（議決）

1. 議決は、出席した委員の過半数で決し、可否同数の時は、委員長の決するところによる。

（分科会及びワーキンググループの設置）

1. 委員会は、分科会又はワーキンググループをおくことが出来る。

２　分科会の委員又はワーキンググループの委員は、委員長の指名した者とする。

（情報の取扱い）

1. 委員及び委員会は、委員会活動を通じて知り得た情報（個人情報を含む。）は、

規格の審議のみに用いることとし、原則、対外的に開示しない。

２　国内意見を収集するため等、対外的に開示する場合は、委員長が許可した場合のみ開示することができる

（事務局）

1. 委員会、分科会及びワーキンググループの事務は、▲▲○□×室が行う。

附則

この規約は、　　年　　月　　日から適用する。

**様式1 参考02 （審議体制図の例）**

ISO/IEC ／TC○○○に関する国内審議団体業務の体制図

* 単独で引受けの場合（例）

○○○団体（A）

○○部○○課

ISO又はIEC／TC○○○国内委員会

* 複数者で引受けの場合は、審議体制図に分担表を含めてもよい。（例）

WG毎に分担する場合は、体制図にもその旨を記載する。

○○○団体（A）

○○部○○課

ISO又はIEC／TC○○○国内委員会

・国内委員会の運営業務

あるいは

・WG1　及び　WG2

○○○組織委員会（B）

○○審議会

ISO又はIEC／TC○○○国内委員会

・国内委員会の運営支援

あるいは

・WG3　及び　TC/○○○とのJWG1

**様式1 参考03 （業務分担表の例）**

ISO/IEC ／TC○○○に関する国内審議団体業務の分担について

１．業務分担について

A者とB者は、ISO/IEC ／TC○○○の国内委員会の運営に関する業務を次表のとおり分担し、国内審議団体としての適切な運営に努める。

２．具体的な業務分担

（例１）

A者とB者は以下の役割分担に基づいて業務を行う。

|  |  |
| --- | --- |
| A者 | B者 |
| ●　国内審議団体の実務  ① 国内委員会の運営  ・委員会の設置  ・委員委嘱  ・名簿管理  ・委員会開催  ・情報発信  ・関連TCとの国内連携  ・○○○  ② 国際対応  ・専門家の登録  ・文書管理  ・投票対応  ・国際会議対応  ・○○○ | * 業務支援  1. 下記の事項の国内審議団体運営業務全般に関わる支援業務   ・ISO/IEC 対応の国内委員会運営  ・ISO/IEC の運営ルール：ISO/IEC Directives  ・国際会議対応の業務（ISO/IEC ルール等に係る国際会議への対処方針及び発言要旨（案）作成等）  ・関連TCとの国内連携  ・情報発信  ・○○○　等 |

（例2）

A者とB者は以下のWGを担当する。

|  |  |
| --- | --- |
| A者 | B者 |
| ・WG1  ・WG2 | ・WG3  ・ISO/IEC TC○○○とのJWG1 |

**様式2-1 （国内審議団体移管申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の国内審議団体業務移管について（申請）

　当○○がxx年xx月から引き受けておりますISO/IEC TC/SC xxの国内審議団体業務は、・・・の理由により今後の業務遂行が困難となり、当業務を引き継ぐことを内諾している○○団体に移管したいので、その旨申請いたします。

**様式3-1 （参加地位変更申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の参加地位の変更について（申請）

　当○○がxx年xx月から引き受けておりますISO/IEC TC/SC xxの国内審議団体業務については、P/O/Nメンバーとしての参加地位を・・・の理由によりP/Oに変更したいので申請いたします。

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

同時に国内審議団体引受けの場合は、様式1-2とあわせて申請可能。

**様式4-1 （国内審議団体辞退申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の国内審議団体辞退について（申請）

　当○○がxx年xx月から引き受けておりますISO/IEC TC/SC xxの国内審議団体業務は、・・・の理由により今後の業務遂行が困難となり、国内審議団体業務を辞退したいので、その旨申請いたします。

　なお、参加地位はNメンバーに変更願います。また、遅滞なくISOグローバルディレクトリ（GD）、IECエキスパートマネジメントシステム(EMS)及びJISCライブラリーサーバの情報について、削除申請いたします。

**様式6-1 （新TC/SC設立提案申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の設立提案（申請）

　ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の設立提案の件については、当該TC/SC国内審議団体である○○が別紙のとおり設立の必要があると考えるため、申請いたします。

　設立が承認された場合は、ISO/IECの諸規則及びISO/IEC事務処理要領（国内審議団体等の手続き編）を遵守いたします。

添付資料：

* 提案に応じた適切な書式（ISO/IEC 専門業務用指針（1.5.4）に記載されている通り、ISOの場合は提案に応じて、Form1, Form3, Form4等の書式を使用。IECの場合は提案に応じて、NTC, NSC等の書式を使用。）
* 提案に至った背景や補足情報（別紙）

**様式7-1 （幹事国業務及び国際幹事引受け申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の幹事国業務及び国際幹事引受けについて（申請）

　上記の件について、（当該TC/SC国内審議団体である）当○○が引き受けたいので、申請いたします。

　引受けが承認された場合は、ISO/IECの諸規則及びISO/IEC事務処理要領（国内審議団体等の手続き編）を遵守して業務を実施いたします。

添付資料：

* 国内審議団体とは異なる場合には、寄付行為および定款、さらに、国内審議団体が合意していることを示す証拠
* 国際幹事候補者名及び連絡先（和文及び英文）
* 他国の代表団体からの申し出の状況（他の候補者、分かれば）
* 著作権に関する取扱い同意書（既に国内審議団体として提出している場合は不要）

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

(1) 国内審議団体とは異なる団体等の場合には、妥当性は、国際幹事を国内審議団体でなくその団体等が引き受ける妥当性（あるいは、その体制で業務運営上問題がないことを示す説明）も記載する。

(2) 他機関の国際幹事業務支援制度を活用して実施するものは、支援制度運営機関でなく、該当分野の国内審議団体等国際幹事の業務に責任をもつ機関から申請文書を提出する。

**様式8 （国際幹事就任依頼）**

　年月日

　組織名（会社名、団体名等）

　　代表者　殿

日本産業標準調査会　事務局長

経済産業省大臣官房審議官（産業技術環境局担当）

貴社　○○　○○氏のISO/IEC 専門委員会TC xx(名称)（/SC xx(名称)）国際幹事就任について

　拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

　当調査会は、産業標準化法に基づき経済産業省に設置された組織で、ISO（国際標準化機構）及びIEC（国際電気標準会議）に対する我が国の代表機関を務めています。

　この度、○年○月○日付けで、貴社（組織によって適宜変更、以下同じ）の○○（適宜肩書きを記入）　○○　○○氏は、当調査会が幹事国を務めているISO/IEC の専門委員会 TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の国際幹事に、当該専門委員会の国内審議団体である○○○（団体名を記入）の推薦により就任することになりました。

この専門委員会では、○○○（TC/SC名称。ただし、適宜簡略化してもよい。）の分野における（公共財的なものから企業の事業活動に密接に関連するものについて広範に）国際標準化活動を行っております。その中で国際幹事は、当該専門委員会全体の運営等に責任を負う重要な役割を担っております。

したがって、同氏が国際幹事としての役割を着実に果たすことは、我が国の国際標準化活動への貢献を通じ、我が国経済・社会、さらに貴社の事業の発展に資するものであります。

　貴社におかれては、同氏がISO/IECの専門委員会 TC xx（/SC xx）の国際幹事業務を担う意義をご理解のうえ、業務の円滑な遂行にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　敬　具

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

様式中の「貴社」を「貴団体」及び「貴大学」等への変更や、委員会名、氏名の入力については、国際幹事の所属等により変更可能。また、国際幹事だけでなく、議長、コンビーナ、プロジェクトリーダーの就任についても使用可能。ただし、日本産業標準調査会事務局長、大臣官房審議官（産業技術環境局担当）を差し出し人として、この様式以外の文面で文書を発出する場合は、個別に大臣官房審議官（産業技術環境局担当）の了解を得ること。

**様式9-1 （****幹事国業務及び国際幹事移管申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の幹事国業務及び国際幹事業務の移管について（申請）

　当○○がxx年xx月から引き受けておりますISO/IEC TC/SC xxの幹事国業務及び国際幹事は、当○○が・・・の理由により今後の業務遂行が困難となり、当幹事国業務及び国際幹事の業務を引き継ぐことを内諾している○○団体に移管したいので、その旨申請いたします。

**様式10-1 （国際幹事の交代）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の国際幹事の交代について（依頼）

　当○○がxx年xx月から引き受けておりますISO/IEC TC/SC xxの国際幹事については、国際幹事を下記の通り変更したいので、ISO/IECに連絡いただきますようお願いいたします。

　また、退任する国際幹事の情報については、必要に応じて、遅滞なく情報の削除申請を行います。

記

変更年月日：

旧：

新：

（氏名/役職/所属/所属先住所/Tel/Fax/E-mail）

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

ISOグローバルディレクトリ（GD）、IECエキスパートマネジメントシステム(EMS)及びJISCライブラリーサーバの情報の削除申請は、JSAまたはAPC事務局に依頼すること。

変更する情報について、和文及び英文を表記のこと.

**様式11-1 （幹事国業務及び国際幹事辞退申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC /TC xx(名称)（/SC xx(名称)）の幹事国業務及び国際幹事辞退について（申請）

　当○○がxx年xx月から引き受けておりますISO/IEC TC/SC xxの幹事国業務及び国際幹事は、当○○が・・・の理由により今後の業務遂行が困難となり、当幹事国業務及び国際幹事を辞退したいので、その旨申請いたします。

　なお、JISCから辞退が承認された後、１年間の幹事国業務及び国際幹事については、当組織が引受けを継続いたします。

**様式13-1 （メンテナンス機関・登録（レジストレーション）機関の事務局引受け申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC （規格番号・規格名称）（ISO/IEC /TCxx(名称)（/SCxx(名称)）のメンテナンス機関・登録機関（レジストレーション）の事務局引受け（申請）

　ISO/IEC （規格番号・規格名称）（ISO/IEC /TCxx(名称)（/SCxx(名称)）のメンテナンス機関・登録機関（レジストレーション）の事務局引受けの件については、（当該TC/SC国内審議団体である）当○○がその業務を引き受けたいので、申請いたします。

　引受けが承認された場合は、ISO/IECの諸規則及びISO/IEC事務処理要領（国内審議団体等の手続き編）を遵守して業務を実施いたします。

添付資料：

* メンテナンス機関の業務運営体制（候補メンテナンス機関名・代表者名、施行規則（メンテナンス機関業務手順、メンテナンス機関メンバー（国名、組織名（可能であればエキスパート名）））を示す書類
* 担当TC/SC/WGにおいて、上記業務運営体制が承認されたことを確認できる書類（決議、議事録等）
* 国内審議団体とは異なる場合には、寄付行為および定款、さらに、国内審議団体が合意していることを示す証拠
* 他国の代表団体からの申し出の状況を説明する資料（該当がある場合のみ）
* 当該メンテナンス機関業務と関係ある外部機関、他TC/SCとの調整状況を説明する資料
* 著作権に関する取扱い同意書（既に国内審議団体として提出している場合は不要）

作成注意（括弧内の作成注意は提出時に削除すること。）：

国内審議団体とは異なる団体等の場合には、妥当性は、国内審議団体でなくその団体等が引き受ける妥当性（あるいは、その体制で業務運営上問題がないことを示す説明）も記載する。

登録する情報については、和文及び英文を表記のこと

**様式13-3 （メンテナンス機関・登録（レジストレーション）機関の事務局辞退申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会会長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC （規格番号・規格名称）（ISO/IEC /TCxx(名称)（/SCxx(名称)）のメンテナンス機関・登録（レジストレーション）機関の事務局辞退（申請）

　当○○がxx年xx月から引き受けておりますISO/IEC TC/SC xxのメンテナンス機関・登録機関（レジストレーション）の事務局は、・・・の理由により今後の業務遂行が困難となり、メンテナンス機関・登録機関（レジストレーション）の事務局業務を辞退したいので、その旨申請いたします。

**様式15 （ISO/IEC電子ファイルの提供申請）**

　年月日

日本産業標準調査会事務局長　殿

団 体 名：

代表者名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 住　所：

ISO/IEC規格等出版物の電子ファイルの提供について（依頼）

　当団体では、今般、下記１．のISO/IEC規格の原案作成〔JISの原案作成を含む〕を行うこととしています。つきましては、ISO/IEC規格等出版物の電子ファイルを活用して効率的に作業を進めるため、下記１．の電子ファイルを提供していただきたくお願いいたします。

　なお、この電子ファイルの利用は今回の依頼目的に限定し、この目的以外で外部に通信、配布すること又は雑誌・書籍等に転載することは致しません。また、委員会委員等の関係者に対しても以上の点を周知徹底いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１．提供を希望するISO/IEC規格等出版物の電子ファイル

1. 利用目的（JISCライブラリーサーバでは不十分な理由）
   * 1. 担当外のTC/SCで開発した規格を引用・参照するために閲覧
     2. 国際規格を用いて新規の規格を開発するため、または改正するため。
2. ISO/IEC規格等出版物の番号、名称及び開発TC/SC番号（英語・仏語の区分）
3. ISO/IEC規格の改正作業中の場合は、規格番号及び名称

２．入手希望日：

　　　　　年　 月　　日

３．JIS原案作成の概要（JISの原案作成を行う場合）

1. 原案を作成予定のJIS番号（改正の場合）及び名称：
2. （２）ISO/IEC規格との整合性：　　　IDT　・　MOD　　（いずれかを選択）
3. 産業標準化法12条に基づくJIS原案申出の事前調査表の提出日（又は予定日）：

　　年　　月　　日（　　年　　月　　日提出予定）

　∴上記、事前調査制度については、<http://www.jisc.go.jp/jis-act/proposal.html>　（産業標準原案(JIS原案)の申出について）参照

1. JIS原案作成（予定）期間

　　　年　　月～　　年　　月

1. 原案作成委員会構成名簿（添付のこと）

委員会構成名簿（案）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | | 名　　前 | 所　　　　属 | 備考 |
| 1 | 委員長 |  |  | 中立者 |
| 2 | 委員 |  |  |  |
| 3 | 〃 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |
| 14 | 事務局 |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |

４．電子ファイル（媒体）管理責任者：

　　　所　属：

　　　氏　名：

　　　e-mail：

　　　電　話：

　　　ＦＡＸ：

【JSA：JISC事務局の電子ファイル提供代行窓口】

　　e-mail：sd@jsa.or.jp

**様式16-1 （ファストトラック提案申請）**

番号

　年月日

　日本産業標準調査会事務局長　殿

　　 組織名

代表者名

ISO/IEC へのファストトラックによる国際規格案の提案について（申請）

　下記の規格をファトトラックにより国際規格案として提案したいので、ISO/IEC宛てに提案いただきますようお願いします。

記

（例）JIS x-xxxx-x （名称）

添付資料：　英文の規格（電子版）

提案文書のテーマに関わる関連TC/SCのリスト

**様式17-1 （国際標準直接提案スキーム活用提案申請書）**

受付番号：

**国際標準直接提案スキーム活用提案申請書**

○年○月○日

日本産業標準調査会会長　殿

住　　　　所

　名称及び

代表者の氏名

国際標準化提案にあたり、国際標準直接提案スキームの活用について、以下のとおり申請いたします。

**提案名**

|  |
| --- |
|  |

**提案概要**

|  |
| --- |
|  |

1. **提案者（グループ）について**

１－１．担当者

|  |  |
| --- | --- |
| 代表担当者  （プロジェクトリーダー） | （氏　名）  （組織名）  （役職名）  （電　話）  （E-mail）  （標準化に関する経歴） |
| 担当者  （提案グループメンバー） | （氏　名）  （組織名）  （役職名）  （電　話）  （E-mail）  （標準化に関する経歴） |
| （氏　名）  （組織名）  （役職名）  （電　話）  （E-mail）  （標準化に関する経歴） |
| （氏　名）  （組織名）  （役職名）  （電　話）  （E-mail）  （標準化に関する経歴） |
| （氏　名）  （組織名）  （役職名）  （電　話）  （E-mail）  （標準化に関する経歴） |

１－２．国際標準化機関の専門委員会（ISO/IECのTC/SC/WG等）及び国内審議委員会への対応体制（予定含む。提案時から規格開発期間・メンテナンスまでを考慮のこと。）

|  |
| --- |
| （体制）  （人材）  （資金等）  ※国際・国内審議活動のための資金等 |

**２．提案予定のTC等について**

２－１．提案予定のTC/SC/WG等

|  |
| --- |
|  |

２－２．提案予定のTC/SC/WG等における関連規格の議論の状況

|  |
| --- |
|  |

２－３．TC等を新設する場合はその必要性

|  |
| --- |
|  |

**３．提案予定のTC等を担当する国内審議団体について**

３－１．提案予定のTC等を担当する国内審議団体

|  |
| --- |
|  |

３－２．国内審議団体との関係（本申請前に国内審議団体に連絡や相談を行った場合はその経緯及び結果）

|  |
| --- |
|  |

**４．提案によって影響を受ける国内外関係者について**

４－１．関係する工業会等の団体（想定される全ての団体を記載、提案予定のTC等を担当する国内審議団体は除く）

|  |
| --- |
|  |

４－２．関係する工業会等との関係（連携の有無等、特筆すべき事項があれば）

|  |
| --- |
|  |

４－３．関係省庁及び部署課室（想定される全てを記載）

|  |
| --- |
|  |

４－４．関係省庁及び部署課室との関係（連携の有無や国による研究開発プロジェクトの成果を活用した標準化提案であるか等、特筆すべき事項があれば）

|  |
| --- |
|  |

**５．国際標準直接提案スキームの活用を希望する理由**

５－１．本提案の概要

|  |
| --- |
|  |

５－２．標準化のニーズ（規格制定によるメリット・規格が制定されなかった場合のデメリット、産業界や提案グループにとって規格化の必要性・競争力への効果）等を踏まえ、国際標準提案を進める理由を具体的に記載（関連するデータを基にできるだけ定量的に）

|  |
| --- |
|  |

５－３．本提案に関する分野における他国の活動状況（国際標準提案の予定等）、担当する国内審議団体との関係等を踏まえ、国際標準直接提案スキームの活用による国際標準提案を希望する理由を具体的に記載。

|  |
| --- |
|  |

**６．知的財産等についての検討状況**

本提案に含まれる又は関係する知的財産等についての検討内容を記載。

|  |
| --- |
|  |

**７．活動実績**

７－１．提案者（グループ）を構成するメンバーの規格開発の実績（ある場合は、事業者毎にその内容を具体的に記載）

|  |
| --- |
|  |

７－２．提案者（グループ）以外で本提案をサポートする体制（特筆すべき事項があれば）

|  |
| --- |
|  |

**８．JIS関係について（参考情報）**

本申請に関連する既存JISまたは本申請に関連するJIS化の計画があれば記載

|  |
| --- |
|  |

**様式17-2 （代表担当者（プロジェクトリーダー）略歴書）**

**代表担当者（プロジェクトリーダー）略歴書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 生年月日  （年齢） | 年　　月　　日  （　　歳） |
| ①所属・役職名 | | | |
| ②学位  〔授与機関〕  〔　学位　〕(博士･修士･学士･なし)  〔 取得年 〕  〔　専攻　〕 | | | |
| ③標準化活動に関する経歴（提案内容以外の経歴含む） | | | |
| ④提案内容に関する経歴（職務経歴、団体活動等） | | | |
| ⑤その他 | | | |

**様式17-3 （国際標準直接提案スキーム活用提案　国内審議団体等への連絡様式）**

**国際標準直接提案スキーム活用提案　国内審議団体等への連絡様式**

※国内審議団体は、配布を受けた申請様式について適切な管理を行い、コピー等の共有は国内審議委員会委員に限定する。

|  |  |
| --- | --- |
| 提案名 |  |
| 提案者  （企業名等） |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 標準提案内容 | ※様式17-1に記載される内容に従い、提案の具体的な内容がわかるように記載のこと |
| 国際標準直接提案スキームを活用する理由 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 提案予定TC/SC/WG等 |  |

**様式101-1 （JISC名での通知文書の例: 国際会議への出席）**



**Japanese Industrial Standards Committee (JISC)**

Date: yyyy-mm-dd

To: Secretary of ISO/IEC/TC xx/SC yy

ISO Central Secretariat/IEC Secretariat

Subject: Participation in ISO/IEC/TC xx(/SC yy) (場所) Meeting from Japan

Dear Mr./Ms. x. XXX (and Mr./Ms./Dr./Prof. x. XxxxX),

I would like to inform you that the following delegates will attend ISO/IEC/TC xx(/SC yy) (場所) Meeting from Japan:

Head of delegation: Mr./Ms./Dr./Prof. xxxx XXXX, (役職), (所属)

Mr./Ms./Dr./Prof. xxx XXXX, (役職), (所属)

Mr./Ms./Dr./Prof. xxxxx XXX, (役職), (所属)

Thank you for your kind attention to this matter.

Yours sincerely,

Xxxxxx XXXXX

Chairperson/Secretary of the Japanese National Committee for ISO/IEC/TC xx(/SC yy)

**様式101-2 （JISC名での通知文書の例: 日本開催の会議への招待状（ビザ申請用））**



**Japanese Industrial Standards Committee (JISC)**

Date: yyyy-mm-dd

To: XXXX (送り先)

Subject: Invitation for ISO/IEC/TC xx/SC xx Meeting

Dear Mr./Ms. x. XXX (and Mr./Ms./Dr./Prof. x. XxxxX),

We hereby confirm that we invite you as a representative of（宛名の所属するISO/IEC会員団体名称を記載), the ISO/IEC member for（国名を記載）to attend the meeting of ISO/IEC/TC xx(/SC xx) will take place in（都市名）, Japan from YYYY-MM-DD to MM-DD.

We note the following information for visa purposes for the Embassy of Japan in XXX (宛名の所在する国名もしくは首都名):

Ms Xxxx XXXXX:

- Date of Birth (year/month/day): yyyy/mm/dd

- Passport Number: xxxxxxxx

- Passport expiry date: yyyy/mm/dd

We are looking forward to meeting you soon.

Yours sincerely,

Xxxxxx XXXXX

Chairperson/Secretary of the Japanese National Committee for ISO/IEC/TC xx(/SC xx)

作成注意：

各審議団体においては外務省の海外渡航・滞在に基づいて適切に対処すること。

　（参考）外務省URL: https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html

**様式101-3 （JISCからの発信英文フォーマット）**

**JAPANESE INDUSTRIAL STANDARDS COMMITTEE**

c/o Technical Regulations, Standards and Conformity Assessment Division,

Ministry of Economy, Trade and Industry

1-3-1 Kasumigaseki, Chiyoda-ku,

Tokyo 100-8901, Japan

Telephone: +81-3-3501-9471

Facsimile: +81-3-3580-8637



JAPANESE INDUSTRIAL STANDARDS COMMITTEE

**TO (宛先) ・・・**

**差出人名・・・**

**役職・・・**

Date 20XX-XX-XX

**Subject（件名）・・・**

Dear Mr./Ms./Dr./ XXX,

本文・・・

Thank you very much in advance for your kind assistance.

Yours sincerely,

差出人名　（例：Chairperson/ Head of Delegation of　NMC to TCxx）

署名